

議会だより第 255 号訂正箇所

正	誤
<p>民間団体と協働した女性支援を 日本共産党藤沢市議会議員団 加藤 彩野</p> <p>Q女性相談支援員(※1)は、常勤雇用や安心して勤め続けられる処遇改善をすべきと考えるが市の考えを聞きたい。 A職務の困難性や資格などを勘案して一定の処遇措置が講じられているため、常勤雇用や処遇改善については考えていないが、今後の国の動向に注視していく。【福祉部】</p> <p>Q困難な問題を抱える女性への支援は、専門性のある民間団体を援助し、当事者の意思を尊重して行うべきでは。 A困難を抱える女性に向き合い、不安に寄り添ってきたのは民間団体をはじめとする支援者であることを踏まえ、支援者を支え、広げることを施策の方向性の一つとしたい。 【企画政策部】</p>	<p>民間団体と協働した女性支援を 日本共産党藤沢市議会議員団 加藤 彩野</p> <p>Q女性相談支援員(※1)は、常勤雇用や安心して勤め続けられる処遇改善をすべきと考えるが市の考えを聞きたい。 A職務の困難性や資格などを勘案して一定の処遇措置が講じられているため、常勤雇用や処遇改善については考えていないが、今後の国の動向に注視していく。</p> <p>Q困難な問題を抱える女性への支援は、専門性のある民間団体を援助し、当事者の意思を尊重して行うべきでは。 A困難を抱える女性に向き合い、不安に寄り添ってきたのは民間団体をはじめとする支援者であることを踏まえ、支援者を支え、広げることを施策の方向性の一つとしたい。 【両回答ともに福祉部】</p>